

令和2年度 第2回吉川区地域協議会次第

日時：令和2年6月13日（土）午前9時00分
場所：吉川コミュニティプラザ 大会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 協議事項

地域活動支援事業（吉川区）プレゼンテーションについて

4 報告事項

(1) 総合事務所からの報告事項について

(2) その他

5 その他

・第3回地域協議会の日程調整

6月18日（木）18：30から
吉川コミュニティプラザ

6 閉 会

6月13日(土)のプレゼンテーション3役協議結果

協議項目	協議結果
1.6月13日の開始時間	午前9時開始。
2.会場、机の配置	教室形式。(前年度と同様だが、コロナ対策をする)
3.プレゼンテーションの時間、質問の時間	プレゼンテーション7分、質問3分。
4.基本審査、採択方針を「適合しない」とした場合のその後の採点について	基本審査、採択方針を「適合しない」とした委員は、以後の採点をせず、その委員の採点は「0点」となる。平均点を算出する際の審査委員数(分母)に含める。
5.委員が提案事業の代表者の場合	審査に加われない。
6.採点の集計に使う点数は小数点以下第何位までとするか	小数点以下第2位までとする。(昨年同様)
7.審査時の欠席者の取扱いについて	予め欠席届があった委員で事前審査を希望し、かつ審査をする時間がある場合は、審査を行うことができる。審査当日に急に欠席を申し出た委員については、事前審査を行うことができないため、平均点を算出する際の審査委員数(分母)に含めない。
8.勉強会の進め方	勉強会で提案事業の目合わせを行う。
9.追加募集の日程	6月29日(月)～7月10(金)までを追加募集期間とし、7月13日(月)に委員に資料配布、7月18日(土)にプレゼンテーション、7月22日(水)の地域協議会で審査を行う。これを地域協議会で諮ったうえで、決定し、6月25日に発行する地域協議会だより等で周知を行う。
10.追加募集の周知	6月25日発行の地域協議会だよりに掲載し周知する。併せて募集要項も町内会に班回覧し、防災行政無線等で周知する。
11.採択方針の中の「10年間に3回を限度とする」の考え方	過去に遡求せず、令和2年度以降「3回」とする。
12.プレゼンテーション用PC、スクリーンの用意	視聴覚ライブラリーから借用し、準備する。

令和2年度 地域活動支援事業 提案一覧

区名	事業番号	受付日	事業の名称	団体等の名称	複数区に提案	事業費等 (単位:千円)		事業内容の概要	質問事項	質問に対する回答事項
						事業費	補助希望額			
	1	4月17日	吉川三大枝垂れ桜を維持管理する事業	吉川三大枝垂れ桜を守る会	—	639	638	尾神にある枝垂れ桜の腐朽処置、土壌改良等を樹木医とともに行う。この事業により花木の延命、隆盛が図られ、大勢の来客が見込めることから吉川区のPRとなる。	<p>①毎年枝垂れ桜祭りの期間中、子供たち(中学生以下)の見物客の割合はざっくりと何割くらいか。子供の健全育成を図る点にも触れられているため、参考までに。</p> <p>②桜プロジェクトJへの参加は、費用(参加費)はかかるのか。</p> <p>③樹木医による桜の治療は、今回の3本目で完了するとあるが、近年中に再び治療が必要になることはないのか。</p> <p>④次年度以降の活動の予定、見通しはどうか。今後の自主財源の確保や費用負担はどうするのか。</p> <p>⑤守る会メンバーの年齢構成はどうなっているか。後継者の見通しはどうか。</p> <p>⑥今年も樹木医による治療及び報告会、三大枝垂れ桜の周囲の環境整備、肥料やり等を実施される際、市民に声かけをするのか。</p> <p>⑦報恩寺の桜について、住職が不在であり桜の見学者への対応が心配される。勝手に境内に入れ、ゴミの投棄やいたずらの心配があるか。</p> <p>⑧桜のアピール(広報)を明示してほしい。例えば記録写真、動画のネット配信などを検討してもらえないか。</p> <p>⑨本件の事業費は、樹木医関係のみとなっているが、過去に維持管理した桜の保全維持管理費はどこで負担されているのか。本件について、見積りしないで良いのか。</p> <p>⑩上越市の「地域のお宝」に登録する考えはないか。</p> <p>⑪活動分野に子どもの健全育成とあるが、事業内容のどれがそれに当たるか。</p> <p>⑫樹木医による報告会は一回だけか。報告会に参加する希望者とはどんな「人」を想定しているのか。またどのように発信、お知らせをするのか。</p> <p>⑬肥料代は、特に予算の中に無いようだがどこから出すのか。</p>	<p>①親ごさんと一緒に来られる方ですけど、1割くらいです。</p> <p>②参加費用はかかりません。私は桜プロジェクトJのサブリーダーをさせて頂いております。募集は随時行っています。活動に参加される時に加入しますといえは出来ます。私に言ってもらっても大丈夫です。</p> <p>③再び再治療と言うことはありません。村屋の枝垂れ桜は、治療後4年経ちますが、治療前と比較するとすごく元気になりました。よほどのことがないかぎり(例えば、大雪や台風で大枝が折れる等)再治療はありません。</p> <p>④今後の活動は、保全活動が中心となりますので費用は微々たるものです。観桜会での募金活動と自費にて賄うことができます。</p> <p>⑤メンバーは40,60,70歳代で構成されています。後継者の見通しはありません。今後の課題といたします。</p> <p>⑥樹木医による報告会は会委員の知識向上と治療内容説明する為に行うものです。大々的に市民に呼びかけることはありません。</p> <p>⑦近くに檀家で会員の方が管理しているため心配はいりません。</p> <p>⑧桜の期間の始まりの時は、上越タイムスさんに連絡して掲載させて頂いております。(今年新型コロナウイルスのため行っていません。)私のブログ、フェイスブックにて開花情報など発信しています。動画のネット配信は行いません。</p> <p>⑨樹木医以外は保全活動ですので会員で行うため維持費は微々たるものです。観桜会の期間中の募金等で費用は賄うことができます。見積もりは必要ありません。</p> <p>⑩上越市の「地域のお宝」に登録するというを質問事項で初めて知りました。どのようにしたらよいか、御教授頂ければ幸いです。</p> <p>⑪今回の事業内容には書かれていませんが、2015年に吉川小学校の三年生が郷土を知る授業の一環として源地域にある3本の桜を見学に来ました。樹齢や管理法などについて質問をした後、写生をして帰校しました。『吉川にもこんなに大きな枝垂れ桜があるんだ』と感動の言葉を残して。そして翌年何組かの親子連れが見学に訪れてくださいました。生徒が親に話して実現したということです。このことから桜を愛でる心が生徒に芽生えたことが伺えます。以上のことから子供の健全育成に当たると思います。</p> <p>⑫樹木医の報告会は一回のみです。参加する希望者は桜の治療に興味をもっていらっしゃる方を想定しています。お知らせ方法は 私のブログ、フェイスブック、吉川タイムスさんにて行う予定です。</p> <p>⑬2016年度の活動支援事業にて購入したものがまだあります。治療を行っていない尾神の枝垂れ桜のみのため予算はとってありません。報恩寺、村屋の桜は治療を行った時に土壌改良材の中に入っているためしばらくは必要ありません。</p>
	2	4月17日	長峰城址保存活用事業	越後長峰城址保存会	—	718	700	長峰城址本丸遺構(南空堀含む)の整備と見学コースづくりを行う。また、見学会の開催、遺構説明看板の設置、植栽等を行い、長峰城址の保護、保存をすることで地域の歴史への理解を深める。	<p>①平成25年度から具体的に活動を始められ、だんだんと周囲に長峰城址のことが知られるようになってきたが、周囲からの寄付金収入はあるか。</p> <p>②長峰城安全・分かりやすい見学コースづくり・魅力向上事業で(南空堀下草刈・小木倒伐地区)の位置図で下草・倒伐の位置を色塗りで示してほしい。</p> <p>③(南空堀下草刈・小木倒伐地区)の現況写真がよくわからないため、位置図にその部分を示してください。</p> <p>④多年に渡る保全活動に感謝する。上越市の「地域のお宝」に登録申請する考えはないか。</p> <p>⑤見学会は1回のみか。その時のアシストの中学生はどのくらい関わる予定か。事前に中学生に何か勉強会等を実施するのか。また、子どもの健全育成にはどのように結びつくのか。</p> <p>⑥見学会のチラシは吉川区全域にどのように配布するのか。「特に今年は、吉川区全域に」ということだが、これまでとの違いを教えてください。</p> <p>⑦パンフレット改訂の内容変更とは、どんな点か。掲載承諾依頼とは、どんなことをするのか。</p> <p>⑧事業継続のための自主財源と事業計画を示してほしい。</p> <p>⑨季節に応じた景観ということで今年は2種を植栽するが、これまでほとんどは植えてきたのか(余計なことだが11月の植栽で大丈夫か)。</p> <p>⑩当事業は何回も本支援事業で実施されているが、来年度以降はどうなるかわからない中で、次年度にすでに本支援事業となっているので、そこは未定だと感ずる。本支援事業があるという仮定ではなく、無い仮定でどうやっていこうと思っているのか。</p> <p>⑪ここ数年の事業で毎回「看板」の設置が行われているが、看板により大事な景観が損なわれることはないか。</p>	<p>①寄付金収入は今のところありません。</p> <p>②了解しました。別紙のとおりです。</p> <p>③了解しました。別紙のとおりです。</p> <p>④5月16日の役員会において上越市の「地域のお宝」認定制度に応募することとしました。また、6月20日の役員会において応募書類の記載内容を確認し合うこととしています。</p> <p>⑤長峰町内会の中学生は現在15名ほどです。見学会当日の受付や資料配布、進行などの役割とともに、見学会に同行してもらう予定です。昨年度参加した中学生も半数以上おり、勉強会等は特に予定していません。見学会を実際に体験することにより、勉強してほしいと思います。見学会に参加することにより、自分の住んでいる地域の歴史等に理解を深めることができると思いますし、誇りの自覚、さらには、後継者の育成にもつながるものと思います。</p> <p>⑥吉川区について見学会チラシの新聞折り込みを予定しています。ケーブルテレビのあったときはケーブルテレビで広報していましたが、昨年までは市の各図書館、公民館等施設でのチラシ配布や前回参加者へのお知らせでした。今年は、それにプラスして新聞折り込みを計画しました。</p> <p>⑦第1は、各所の土塁、空堀等の断面図を載せます。第2は吉川区に残る家臣団の文書資料写真を2点追加し、これで4点全部の写真が揃います。3点目は、大胡城から長峰城、そして長岡城へのつながりを分かりやすく記載しますし、城主牧野家の旗印、家訓等についても載せたいと思います。掲載承諾依頼とは、資料や写真等の所有者等にパンフレット掲載にご同意をいただく手続きのことです。</p> <p>⑧末長く保存会活動を続けていきたいと思いますが、長期的な計画はまだありません。当面は市の地域活動支援事業を受けて活動を継続する予定です。なお、保存会会費は1戸500円で、年間全体で約5万6千円ほどです。</p> <p>⑨昨年度は雪割草と彼岸花を植栽しました。今年も同様です。多年草の植栽は後年に残っていくので今後も継続していきたいと考えます。長峰城に春を告げる「春の妖精」雪割草、そして、秋の彼岸花のように真っ赤に燃え上がる牧野公の治世への情熱。長峰城のひとつのシンボルとしたいと考えています。</p> <p>⑩上越市の地域活動支援事業があったからこそ、ここまで長年にわたって長峰城の保存会活動を継続して来られました。これが現実です。他団体の活動についてもそうではないでしょうか。また、そこにこそ地域活動支援事業の意義があるのだと、感謝しています。地域活動支援事業がなくなった段階での保存会の活動については、今後の課題として検討をしたいと思っています。</p> <p>⑪長峰城来訪者の方々に、城の歴史や役割、土塁・空堀・隅やぐら台等施設の特徴等についてご理解をいただくために、現地案内看板が最適であると考えています。今までの経験から、これらの説明看板の設置により、景観が損なわれることはないと思っています。</p>

吉川区	3	4月17日	県道バイパス安心安全パトロール事業	長峰町内会	—	259	259	<p>防犯灯未設置箇所の解消や児童の見守り活動、危険箇所の点検パトロール等を行うことで、地域の安心安全を図る。</p> <p>①危険箇所の点検パトロールや、安心安全定期的パトロールを実施するとあるが、危険箇所や改善点が発見されたらどうするのか。 ②パトロールの結果に基づく対応策・改善策を考えているか。 ③事業の実施スケジュールの中で、支障木枝等の刈り払いを5月より随時開始するとあるが、長峰町内会で実施するのか。業者をお願いするのか。いずれにせよ見積書の提示をお願いする。 ④地域の安心・安全な環境の取組みに感謝する。定期的パトロール(毎週1回)を町内会役員で行うとあるが、役員の負担軽減のため町内会住民の輪番にできないか。 ⑤支出の部でパトロール用ベスト代にメーカーの運賃は入らなくていいのか。 ⑥町内会予算での防犯灯設置、運営等はできないか。 ⑦事業の実施方法の中で⑤花壇整備とあるが、花の苗、種はどのように用意(準備)をするのか。支出の明細には表記されていないようだ。</p>	<p>①町内会で対応できることは対応するとともに、できない事項については総合事務所等に連絡をし、対応をお願いしたいと思います。 ②①と同様です。 ③すでに一度、町内会で実施しました。今後、必要に応じて刈り払い等を実施することとしています。町内会での実施ですので、見積書等はありません。 なお、重大な支障がある場合には、①同様に道路管理者である県ご当局や市の業務として対応をお願いしたいと思います。 ④現在のところ5週間に1回なので、負担には感じていません。今年度はこの体制で継続します。 ⑤全て込みだと思います。見積書のとおりで。 ⑥既存電柱に器具やLED電球の取り付けは価格的にできるとは思いますが、新たに電柱を設置し防犯灯を取り付けることは財政的に不可能だと思います。 ⑦これは安心安全パトロール事業ではないのですが、バイパス沿線を実施するので関連事業として記載しました。クリーン作戦も同様です。長峰町内会では2年前から、花いっぱいボランティアや老人会、子ども会などの協力を得て、マリーゴールドとビオラの花壇づくりを年間通じて実施しています。今年はマリーゴールド苗を1千本育てており、公民館や県道バイパス集落入口、団地内各所に6月6日に苗植え予定です。種子や資材、肥料等の経費は町内会予算で賄っています。</p>
	4	4月21日	尾神地域資源振興事業	尾神岳スカイスportsエリア運営委員会	—	712	700	<p>上越尾神J2カップ、新潟県知事杯の二大パラグライダー大会の開催に併せ、尾神そばイベントを開催することで、交流人口の増大や地域活性化を図る。</p> <p>①「上越尾神J2カップ」「新潟県知事杯」とも費用をすべて尾神岳スカイスSportsエリア運営委員会が出すように見えるが、運営委員会が主催者なのか。そうでないとしたら、それぞれの主催者側で費用負担があっても当然だと思うが。 ②コロナ対策で中止になった場合は、どのようになるのか。 ③私は尾神そばが好きであり、そばイベントの開催を機にそば通が集う「そばサミット」等、各地のそばが集まる機会を望むか。 ④このご時世、食事の提供等ウイルス対策には、十分ご配慮をお願いしたいと考えるが。 ⑤活動分野の社会教育、環境の保全、子どもの健全育成、情報化社会の発展の各項目と本事業がどこでつながるか説明願いたい。 ⑥早食い大会には、どのくらいの人数を募集しているのか。これまでどこに住んでいる方が参加しているか。 ⑦多くの来賓やギャラリーが来ているとのことだが、どんな方々がどこから来ているか把握しているか。 ⑧ネット動画配信はこれまでもやっていたか。今回新たな試みなのか。委託業者の見積もりの中に入っているのか。 ⑨次年度以降の見通しの中で、拡大とあるが具体的にはどんなことを想定しているか。本支援事業で継続して何年もやっているが、実施する前と現在とではどんな点が違うか。地域特産品等とあるが、尾神そばの他にはどんな特産品のことを示しているのか。その特別な振興とはどんなことか。 ⑩委託業者見積もりが2社あるが、例年この2社でやっているのか。過去に委託している場合はどんな会社だったのか。2社が良かったからその2社で見積もりをとったのかなど教えてほしい。</p>	<p>①各種スカイスports大会は、実行委員会が組織され市が中心となって開催しています。(両大会経費は約200万円)もちろん経費は全く別立てとなっています。本年度は、尾神岳エリアで行われる大会に併せ行なうもので相乗効果を求め合うことでそれぞれの成果を高めることを期待しています。大会を盛り上げるための実況中継に係るPRの一部分の経費のみ本事業と関連があるため支出を予定しています。 ②コロナ禍で予定していた大会が中止となる場合は、他の大会に合わせるか、又は独自の開催についても検討します。コロナ禍で全て出来ない状況になれば中止もやむを得ません。いづれにしても、まだはっきり言えませんので、変更等はルールに基づき市と相談して進めていきます。 ③建設的なご意見大変ありがとうございます。昨年初めて2回開催しましたが、私どもも事業を継続しながら、徐々に知名度を上げていきたいと考えています。こうした中で、今後もかつて盛況だった上越そばまつりや、ご提案いただいたことも参考に検討してまいります。 ④コロナウイルス感染は、人から人への感染がほとんどだそうです。その時々々の状況に応じた対策を講じたいと考えています。 ⑤活動分野の団体の概要で示したものであくまでエリア委員会としての広義の意味でとらえています。本事業だけで全て深い関わりを持つと言うものではありませんが、よく考えていただければ、事業を通じて全ての底上げに通じていくものと思います。主なものとしては、提案書の(3)「採択の方針等との整合」で述べています。 ⑥予算の都合もあり、全体で40名程度としています。昨年の第1回目は、全員市内でそのうち半数以上は地元の方でした。第2回目は、全国各地から集まったパラグライダー選手の皆さんを対象に抽選で行いました。いづれも好評でした。 ⑦来賓については、各大会によって異なりましたが、上越市長、新潟県知事、国会議員、県議員、市議員等の皆さんがお見えになることもあります。ギャラリーの皆さんのことについては把握していません。 ⑧ネット配信、特に大会のライブ配信等も検討してきていますが山間地のためネット環境が悪く市に予算要望を続けています。従って、これまででは、選手の皆さんや有志の方々からの動画配信等を自主的にお願いしているのが現実です。また、吉川タイムズさんからもご協力いただいているものと感謝しています。 ⑨具体的には、J1、J2大会や別のランク別の大会等を見込んでいました。しかし、コロナ禍の関係で今は見通しが暗くなってきています。本支援事業で継続して何年もやっているとはありますが、当委員会では毎年内容を変え、工夫してきました。今回のそばイベントは2年目です。これまで色々な事業を取り組んだことにより、J2大会も誘致しましたし、エントリーする選手の層も多くなり、全国的な知名度も上がってきています。特産品等とは、そばに限らず尾神(山間地等)にちなんだ米やお菓子類、酒、ハチミツ、さつまいも、モンペ等に加え尾神からの景観や遊歩道、ポプスレーなど、全国から集まるフライヤーを通して他にはまねのできないPRに繋げていきたいと考えています。 ⑩恒例ではなく2回目です。この企画の提案者はかつてはJCVとの関連業者で尾神のことを知っておられ、尾神のPRにも大変協力いただいています。同条件での提案見積りであり、質問者が望む業者があったらご指導ください。</p>
	5	4月21日	尾神岳山の上ライブ事業	吉川観光協会	—	708	700	<p>吉川区のシンボルである尾神岳の山の上で音楽ライブを開催し、大自然の中で音楽文化を楽しむ新しい発見の機会を提供することで、吉川区の山岳観光をPRし地域振興を図る。</p> <p>①この状況の中、集客はどのくらいを見込んでいるか。また、屋内開催の場合、ライブハウスの状況になるかと思われるが、どの様な対策を考えているか。 ②活動分野の中で、保健医療、環境の保全、地域の安全、子どもの健全育成、情報化社会の発展と本事業との関わりを教えてください。 ③期待する効果をもう少し具体的に提示してほしい。 ④報償費が7万円とあるが、各団体でそれぞれいくらかになるのか。 ⑤日にちが変更した場合でも、「ひなた」、「ラブベリー」のどちらもお出られるのか。</p>	<p>①コロナ禍がいつ頃までどうなるか見当もつかない状況下での提案で苦心しました。場合によっては、中止、延期、内容変更等も視野に入れ提案したものです。ご案内のとおり、国、県、市の現在の発表では「今は問題なし」と思っています。集客は、多くても200人以内を想定し室内の場合は半数程度と思っています。また、ライブハウスとは全く違い、市等とも協議しその状況に応じた必要とされる対策を講じたいと考えています。 ②活動分野は、団体の概要で示したものであくまで観光協会としての広義の意味でとらえています。本事業だけで全て深い関わりを持つというものではありませんが、よく考えていただければ、事業を通じて全ての底上げに通じていくものと思います。本事業による主なものとしては、提案書の(3)「採択の方針等との整合」で述べています。 ③1回のソフト事業で、70万円かけたから80万円の成果があったと言うような推計等は出来ません。吉川区唯一の観光資源である尾神岳のPRを図りながら区民を主体とした来場者にプロの音楽を大自然の中で楽しんでもらい、地域の活性化と明るい社会の構築を目指しています。 ④出演者数や会場(山の上)等を考慮し、鼓舞衆2万円、吉川おどり隊2万円、ピアス3万円の予定です。 ⑤提案する時点で相手方と相談し、予定日を設定しています。</p>
		配分額(単位:千円)	5,600	差引	2,603	3,036	2,997	5	

令和2年度 地域活動支援事業に係る審査等のスケジュール

月日	時間	審査協議事項等
3月4日(水) ～ 3月31日(火)	8:30 ～ 17:00	事前相談 ※平日のみ ・地域活動支援事業の申請に伴う書類の記入方法や、添付書類等についての事前相談
4月1日(水)	8:30～	提案受付(～4月21日まで)
4月21日(火)	～ 17:15	提案受付締切(提案数5件)
4月22日(水)		提案内容について、担当課(関係課)への所見依頼
4月29日(水)		第5期地域協議会委員任期開始
5月14日(木)	18:00	新地域協議会委員(4人)に対する説明会
5月14日(木)	18:30	第5期地域協議会委員任命書交付 ○令和2年度 第1回吉川区地域協議会(公開) ・正副会長の人選、地域協議会の運営方法ほか ・地域活動支援事業について 【事務局】 ・吉川区地域協議会へ審査依頼、提案書等を委員へ配布 ・プレゼンテーション、勉強会、現地視察の実施の有無
6月13日(土)	9:00	○令和2年度 第2回吉川区地域協議会(公開) ・プレゼンテーションの実施 ・提案者への質問 ○勉強会(非公開)
6月18日(木)	18:30	○令和2年度 第3回吉川区地域協議会(公開) ・審査、採択有無・補助額の決定他

令和2年5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

令和2年6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

令和元年度 地域活動支援事業(吉川区)実績一覧

No	事業名	実施団体	決算額 (円)	補助金額 (円)	事業概要	事業評価・今後の見通し	活動の様子(写真)
1	歴史と文化のまちづくり事業	歴史と文化のまちづくり研究会	662,429	650,000	入河沢城址・天林寺城址に簡易手摺を設置し、雑草の刈払いなどを行って環境整備を図った。また、昨年度の事業で展示きれなかった古絵図を中心に、歴史文化展を開催したほか、入河沢城址・天林寺城址に関する一般向け及び小学生向けの城址説明会を開催した。	堀家文書解読事業を中止したが、これ以外は計画どおり実施できた。歴史文化展事業と城址説明会は、住民の興味、関心が低いからか参加者が少なかったが、当研究会の取組について、非常に良いことだから継続して実施してほしいとの意見もあった。 今後も、両城址の遺構と環境を維持管理し、次代に伝えていく。また、地域住民の多くが史跡保存・維持に関わりを持つように働きかけていく。	
2	吉川三大枝垂れ桜を維持管理事業	吉川三大枝垂れ桜を守る会	756,216	700,000	吉川三大枝垂れ桜のひとつである稲古の桜に対して、樹木医による治療を行った。また、年間を通じて、三大枝垂れ桜の草刈り、肥料やり等の環境整備を行った。樹木医による治療報告会や他の団体(桜プロジェクトJ)の講習会などを通じて、桜の知識を身につけ、保全活動に役立てた。	観桜会の期間を長くし、押し花展と同時開催したことで、昨年より多くの人々が訪れた。また、草刈りなどの保全活動、枝垂れ桜の治療を予定どおりに実施し、樹木医による説明会も実施して周囲に桜の状態を知らせることができた。事業費の不足分も会員や見物客の厚意で調達することができた。 今後は観桜会の一層の充実により集客力を上げ、事業費不足を解消しながら桜を元気にし、桜に興味を持つ会員を増やしたい。	
3	長峰城址の保存・活用事業	越後長峰城址保存会	729,373	700,000	草刈り等で長峰城址本丸遺構の景観整備箇所を維持保全し、城の成り立ちが理解できるように整備した。また、講話会や見学会、遺構説明板の設置を通じて、長峰城の歴史や役割、城づくりの特徴について理解を深められるようにした。その他、植栽を継続して魅力を増し、来訪者の拡大を目指した。	講話会には90人を超える参加があった。また、見学会では初めて、地元中学生の参加を得、空堀の底に下りて土塁の厳しさを実感してもらうなど新しい取り組みを行った。9か所に設置した遺構説明板は分かりやすくなったと評判だった。当会が主催する見学会以外でも、長峰城址の訪問者は増えつつある。 今後も引き続き、長峰城址を次の世代につなげられるよう、体制や事業等を検討し、事業発信方法の改善を検討する。	
4	次世代を励ます婚活支援事業	次世代を励ます会	372,823	250,000	少子高齢化で次世代の人口流出が進む中、次世代定住と活力ある地域づくりのため、若者交流の場や婚姻の推進を目指して「次世代交流活動支援講演」及び「次世代定住に向けた交流支援活動」を開催した。	事業を計画どおり実施でき、「家族で婚活について話し合ってみます。」など、参加者から非常に高評価を受けた。 次世代の人たちにより良い環境を残し、この地で充実した生活をしてもらうことは大切なことと考える。家族をつくり、この地に生活の基盤をつくってもらうことが地域活性化の大きな力になると信じ、今後もいろいろな形で次世代を励ましていきたい。	
5	吉川区よさこいを通じての地域活性及び青少年の健全育成支援事業	百華踊乱よしかわ	534,470	534,000	会員の減少が続く中、よさこいの演舞に必要な衣装と扇子、鳴子を会所有とすることで、新入会員(子どもたち)の費用負担を抑え、活動を続けるうえで必要となる会員の増加を目指した。また、新しい衣装と新しい演舞曲により、区内のイベント等の益々の盛り上げに貢献した。	新しい曲、衣装等は会員のやる気を今まで以上に引き出してくれた。会員(子どもたち)も、事業対象期間中に演舞に深みが増して上手くなり、「吉川の子どもたちはこんなに頑張っている」ことを、十分にアピールできた。ただ、新入会員に関しては、様々な場で勧誘を行い、見学希望者を得たものの、入会に至らず残念だった。 今後も技能と意欲の向上を図り、観る人に楽しんでもらいながら、新入会員の勧誘を続けていく。	

No	事業名	実施団体	決算額 (円)	補助金額 (円)	事業概要	事業評価・今後の見通し	活動の様子(写真)
6	尾神岳を楽しむ集い	吉川観光協会	725,377	700,000	各種イベントや観察を通じて広く自然の恵みを発信することで、山間地の賑わいを醸成し、地区の活力向上を図る取組を行った。パラグライダーのお試し体験、区内外の団体による芸能披露、音楽ライブ、夕日の堪能と食事会、星空観察等を1日の中で実施した。	尾神岳での野外音楽ライブに加え、吉川区の自然に触れてその感性を育み、感動してもらうことを期待して「パラグライダー体験」や「夕日を堪能しながらの食事会」、「星空観察会」を行って、参加者から大変、喜ばれた。吉川区内はもとより、地域外の皆さんに自然の恵みを発信し、山間部での賑わいを創出できたと考える。 尾神岳でこうした事業を積み重ね、継続することで、吉川区と尾神岳をPRし、区の活力向上に寄与していきたい。	
7	尾神観光資源PR特別事業	尾神岳スカイスポーツエリア運営委員会	674,284	664,000	尾神岳で行われるパラグライダー大会の内、上越市長杯パラグライダー尾神カップに合わせて大会やミニイベントの実況解説等を行って競技を盛り上げた(新潟県知事杯争奪尾神岳スカイグランプリ大会は荒天のため大会が成立できなかった)。また、大会の際に尾神そばの早食い大会等を同時開催して、全国から集まる選手に対して地域の特産品等をPRした。	パラグライダー大会の実況・解説放送は、参加選手や一般見学者からも非常に喜ばれている。そばの早食い大会は初めて開催したにも関わらず好評で、今後も引き続き開催してほしいという声が多かった。 今後もこうした事業を重ねることにより、当地や上越市全体の観光振興にも貢献しながら、パラグライダーや地域特産品等の知名度向上が図られるものと考えている。	
8	竹直町内会安全安心事業	竹直町内会	359,640	239,000	竹直町内会自主防災・防犯組合による防災避難訓練を行い、有事の際の対応を住民全てで確認共有した。消防器具置き場のサイレンで訓練開始を知らせ、避難、誘導訓練、各班の行動確認、消火訓練、炊き出し訓練等を行って、地域の防災意識を高めた。訓練に先立って、サイレンが故障しているため必要な修理を実施した。	想定以上の住民参加により、第一次避難集合場所から第二次避難場所へ移動、人員把握と模擬救護訓練やほかの訓練が予定どおり行えた。まずは、参加者が多かったことを評価できる。 今後もサイレンを効果的に使用し、自主防災組織を中心にした防災訓練を実施することで、住民による互助、共助の意識醸成を図る。また、近隣の町内会とも連携が取れた防災訓練も視野に入れて訓練を計画していきたい。	
9	吉川中学校吹奏楽部地域とのふれあい事業	吉川中学校後援会	727,000	697,000	吉川中学校吹奏楽部は地域イベントの賑わいづくりなど、地域を盛り上げる活動に積極的に参加してきたが、使用している楽器が老朽化して修理ができない状態になっている。生徒の素晴らしい演奏が今後も継続でき、地域貢献できるよう、より優先度の高いクラリネット1台、フルート1台、トランペット1台を購入した。	新しい楽器を使用できることで、より質の高い演奏ができるようになった。予定していた活動のほかにも依頼があり、生徒は地域のイベントを盛り上げる工夫をし、地域の一員としての社会性、地域貢献の重要性を学ぶことができた。12月のアンサンブルコンクールでは金賞・銅賞を受賞し、生徒の自信と次回の目標につながった。 今後も地域との関わりの中で、元気と感動を届けられるよう、積極的に活動し、地域づくりに貢献していく。	
10	コミュニティプラザを活用した地域活性化事業(津軽三味線演奏会)	夢をかなえる会	145,178	88,000	津軽三味線奏者の演奏により、期待を持って新春を迎えると共に、小さい時から夢に向かって努力してきた奏者の姿からその力を感じ、地域の活性化と若い人の人生の道しるべにしようと、令和2年1月に吉川コミュニティプラザで津軽三味線奏者小竹勇生山、小竹栄子、三味線Duoみさみさによる演奏会を開催した。	会として今まで50回以上の催事を行ったが、地域の方々の事前の反応は一番だった。演奏終了後の観覧者の反応も非常に良く、感動したとの声が多く聞かれた。出演者は障害を克服して日本一になられたが、その努力を会場一体となって共有した。 地域活動支援事業で活動を続けてきたが、内容の充実や資金の効率的利用が少しずつ進展してきている。今後は地域の方々の声を聞き、地域貢献へもう一段階ステップアップしたい。	
計				5,222,000			

各種団体役員への選出一覧表

【吉川区青少年育成会議】

他団体役職		令和元年度		令和2年度	
		地域協議会 役職	氏 名	地域協議会 役職	氏 名
運営委員		会 長	片桐 雄二	会 長	山岸 晃一
専 門 部 会	教育支援部会員	副会長	加藤 正子	委 員	中村 正三
	環境健全部会員	副会長	山岸 晃一	副会長	佐藤 均
	体験活動部会員	委 員	五十嵐 豊	委 員	五十嵐 豊

【柿崎病院後援会】

他団体役職		令和元年度		令和2年度	
		地域協議会 役職	氏 名	地域協議会 役職	氏 名
理 事		会 長	片桐 雄二	会 長	山岸 晃一

【新潟県立吉川高等特別支援学校後援会】

他団体役職		令和元年度		令和2年度	
		地域協議会 役職	氏 名	地域協議会 役職	氏 名
理 事		会 長	片桐 雄二	副会長	佐藤 均
代議員		副会長	加藤 正子	委 員	片桐 利男

【上越市地区公共交通懇話会(吉川区)】

他団体役職		令和元年度		令和2年度	
		地域協議会 役職	氏 名	地域協議会 役職	氏 名
委 員		会 長	片桐 雄二	会 長	山岸 晃一

第1回目地域協議会の審議事項結果

審議事項 (※は根拠例規)	審議結果
正・副会長の選任 ※上越市地域自治区の設置に関する条例(以下、「設置条例」という。)第6条	会 長 山 岸 晃 一 副会長 薄波 和夫、佐藤 均
会議の招集請求に必要な委員数 ※設置条例第8条第1項第2号	3人(3/12) ※但し、正・副会長を除く
会議録の確認者 ※上越市審議会等の会議の公開に関する条例 施行規則第5条第2項	・第1回の会議記録の確認は山岸会長が行い、以降五十音の早い順とする。
会議の座席順	・前列に正・副会長、その周りを五十音の早い順に座る。(第4期と同様)
自主的審議事項の提出方法	・説明のとおり了承
地域協議会だよりの編集方法	(編集委員) ・正・副会長を除き、五十音の早い順に3名ずつ編集委員となる。
	(発行回数・時期) ・年3回とする。号外は必要の都度発行する。
	(編集方法など) ・編集委員で作成し、最終原稿を委員全員で確認のうえ発行する。
会議の開催日時	(日程) ・毎月の第3木曜日
	(開始時刻) ・午後6時30分
	(会場) ・吉川コミュニティプラザ
書面による審議	(実施の条件) ・委員の生命の危険、または健康を害する恐れがあり、会議を招集できない場合、または招集することが適当でない場合。 ・前項の場合により当該案件について、会議を招集し、審議するいとまがない場合。 ・その他、前2項に類するとして会長が認める場合。
	(実施の判断) 正・副会長で決定する。

<p style="text-align: center;">審議事項 (※は根拠例規)</p>	<p style="text-align: center;">審議結果</p>
<p>書面による審議</p>	<p>(表決)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員の過半数の意思表示、賛成、反対を表明して会議の議決があったものとみなす。 ・前項において、可否同数のときは、会長の決するところによる。 <p>(付帯意見の取扱い)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全委員により意見を確認したうえで、表明の要否を決定する。ただし、時間がない場合は正・副会長に一任する。
<p>その他</p>	<p>なし</p>